

## Park-PFI 制度を活用した魅力あふれる3公園が誕生！

福岡市では、下記の3公園について、民間のノウハウを活用し、利用者の利便性向上を図るとともに、管理運営面のさらなる向上を目的として、Park-PFI 制度を活用して事業者公募を実施しました。

今回、令和5年8月に、外部有識者等からなる提案評価委員会の意見を参考に、優先交渉権者を決定しましたので、リニューアルに関する主な提案概要を公表します。

### 記

#### (1) 清流公園

所在地：博多区中洲一,四,五丁目、中央区春吉三丁目

#### (2) 明治公園

所在地：博多区博多駅前三丁目

#### (3) 東平尾公園（大谷広場）

所在地：博多区東平尾公園二丁目

※ 各公園のリニューアル概要は次ページ以降に掲載

#### (参考) 位置図



問い合わせ先
住宅都市局公園部 Park-PFI 推進課
担当：小島
電話：092-707-2653

---

## (1) 清流公園

---

### 1. リニューアル概要

- 憩いや賑わいの場の集積と象徴的な公園施設が都心の回遊を促進
  - ・公園の核となる象徴的な建物を配置、人を惹きつけ、回遊を大きく促進
  - ・多様なイベントに対応し、平常時には人々の憩える公園となる広場を計画
  - ・様々なアクティビティが連続し、変化にとんだ景色により、歩いて楽しい歩行空間を形成
- シンボリックなデザインの建築が福岡に新しいランドマークを形成
  - ・広場を囲むように建物を配置、建築と広場が一体となった、これまでにない公園体験の提供
  - ・建築を活かした照明計画による、リバーフロントエリアの新たな夜の象徴となる風景
- 光が織りなす幻想的なエンターテインメントショー
  - ・観光のシンボルとなる、福岡市の夜を代表する水と光のスペクタクルショー
  - ・日没後も川沿いの回遊を促進し、橋上エリアを中心に一帯に賑わいを創出



### 2. 優先交渉権者の主な提案

別紙 1,2 のとおり

### 3. 今後のスケジュール (予定)

令和 5 年 9 月～ 事業基本協定の締結、設計・協議

令和 6 年度～ 工事 (予定)

令和 7 年春～ 順次供用開始 (予定)

◆事業概要

基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 貴重なリバーフロント環境を活かした都心部ならではの憩える場を創出し、リバーフロントNEXTの実現に貢献する創造的な取り組みを実施。</li> <li>・ 福岡から発信する新しいカルチャーを生む多様な活動の場や、そこから生まれる賑わいの場、継続的に魅力のある集客力の高いイベント運営を実現。</li> </ul>
公園整備の特色	<p>【南側エリア】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 象徴的な建築と一体となった地域イベントから中洲ジャズ等の大型イベントまで開催可能な開放的なイベント広場を中央部に整備。</li> </ul> <p>【橋上エリア】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園利用者を迎え入れる玄関口としてふさわしい、緑あふれる憩いの空間を整備。様々なイベントに対応する広場、一部稼働式の各種フアニチャーを設置し、川を眺めながら公園利用者が思い思いに滞在できる場を提供。</li> </ul> <p>【北側エリア】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園利用者の多様なアクティビティが連続して発生する仕掛けを配置し、変化に富んだ景色を楽しみつつ、歩いて楽しい通りに整備。また、桜が多く植えられているところに常緑樹を追加し、冬場でも緑あふれる通りに。</li> </ul> <p>【光演出のコンテンツ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日没後の夜間も川沿いの回遊を促進し、エリア一帯に賑わいを創出するため、橋上広場を中心に川沿いへと人々を誘う光のショーを開催</li> </ul>
民間施設の特色	<p>【南側エリア】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 南北に伸びる大きなウイング状の建物を整備し、印象的な福岡の新たな名所となる空間を創出。建物屋上部分は階段状のテラス仕様とし、平常時は憩いの場、イベント時は観覧席として活用。</li> <li>※建築デザインはClouds Architecture Office（米国）を起用</li> <li>・ 水辺の景色を1日中楽しめるオールデイダイニングやカフェを中心に公園利用者のライフスタイルの満足度を高めるテナントを誘致予定</li> </ul> <p>【橋上エリア・北側エリア】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小規模なテイクアウトに特化した飲食店を各1か所設置</li> </ul>
管理運営の特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園利用者や地域のニーズを収集し、誰もが快適に利用できる管理運営を目指す</li> <li>・ 多様な人々の多彩な活動の場づくりを促進させ、公園～エリア全体の活性化、誘引力を高める</li> </ul>

◆全体配置イメージ



※提案時における優先交渉権者の主な提案内容であり、今後の協議等により変更になることがあります。



◆イメージパース



※提案時における優先交渉権者の主な提案内容であり、今後の協議等により変更になることがあります。

## (2) 明治公園

### 1. リニューアル概要

- 九州の陸の玄関口である博多駅前に新たな顔の創出
  - ・樹木と建築が一体となった新たなランドマークの誕生
  - ・花のゲートやシンボルツリーによるエントランス機能の強化
  - ・落葉樹や常緑樹など多様な樹種を織り交ぜた植栽計画による都心の森 1 万本プロジェクトの推進
- Fitness City プロジェクトの推進
  - ・おもわず上りたくなる階段と歩きたくなる立体回廊や健康増進施設の設置及び健康イベントの実施
- 公園管理運営の充実
  - ・公園全体の毎日清掃の実施、樹木・花・植栽の樹種や特性に合わせた充実した植栽管理
  - ・歴史性、地域性、季節性、公園特性を踏まえたイベントの実施、公園の魅力発信
  - ・AI カメラの導入による安心安全対策や人流解析など新技術の導入
- 飲食機能の導入による公園利用者の利便性向上
  - ・誰もが気軽に利用できる複数の飲食系店舗を誘致



### 2. 優先交渉権者の主な提案

別紙 3,4 のとおり

### 3. 今後のスケジュール (予定)

令和 5 年 9 月～ 事業基本協定の締結、設計・協議

令和 6 年度～ 工事 (予定)

令和 7 年春～ 順次供用開始 (予定)



# THE GATEWAY PARK “HAKATA MEIJI”

博多のおもてなしの心・都市のランドマーク・新たなライフスタイルへの  
“Gateway”となり、次代に受け継ぐべき未来志向の公園

基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「インクルーシブ」・「脱炭素」・「ウェル・ビーイング」の実現</li> <li>● 「新たなPark-PFI公園像」を力強く具現化</li> <li>● 「パークマネジメントの次世代型ロールモデル」として国内外に発信</li> </ul>
公園整備の特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公園全体を一体的・統一的に再構成、周辺環境と調和した新たな「体験」・「にぎわい」・「回遊」の“Gateway”となる公園整備</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 公園利用者に新たな体験価値・ライフスタイルを生む「5つの広場」と「立体回廊」</li> <li>② 博多のランドマークとなるデザイン・積極的な緑化によるグリーンオアシスの創出</li> <li>③ 「博多コネクティッド」・「Fitness City」など都市政策と連動・意識した施設整備</li> </ol>
民間施設の特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>● オールターゲットへの“プレイスメイキング”による立体的・複合的な魅力あふれる空間デザインにより、周辺施設と一体となったにぎわいの連続性を創出</li> <li>● 上りたくなる屋外階段、居心地の良いテラス、行ってみたくなる屋上広場など空間デザイン上の工夫により新たな体験価値 “New Park-Life”を創出</li> </ul> <p>【施設構成】 1階： 飲食系店舗/トイレ/喫煙所 2階： 飲食系店舗/テラス状通路 3・4階： 代表企業直営の健康増進施設(※) 屋上： 屋上広場 ※健康増進施設：ジム、ランニングステーション、サウナで構成</p>
管理運営の特色	<p>【維持管理】 利用者の安心安全と持続的なみどりの美しさを誇れる維持管理</p> <p>【イベント】 多様な利用者ニーズに応える戦略的なイベントコンテンツ編成</p>

**Point①： 世界的建築家  
藤本壮介氏による空間デザイン**




**藤本壮介**  
藤本壮介建築設計事務所 所主宰  
大阪・関西万博2025 プロデューサー  
太宰府天満宮仮殿のデザインを手掛ける

©David Vintiner

**Point②：“Fitness City”プロジェクトの具現化  
一体的かつ立体的な施設構成で市民の健康増進に寄与**




公園で健康に！  
距離と消費カロリー

- 108段 17.3m (11.2kcal)
- 28.5m (1.43kcal)
- 100m (7.4kcal)
- 108段 17.5m (11.2kcal)
- 93m (7.4kcal)

立体回廊や階段→ウォーキング・ジョギング等  
平場→ヨガや体操をはじめとした運動等

**◆全体配置イメージ**




エントランスゲート

※提案時における優先交渉権者の主な提案内容であり、今後の協議等により変更になることがあります。



◆イメージパース



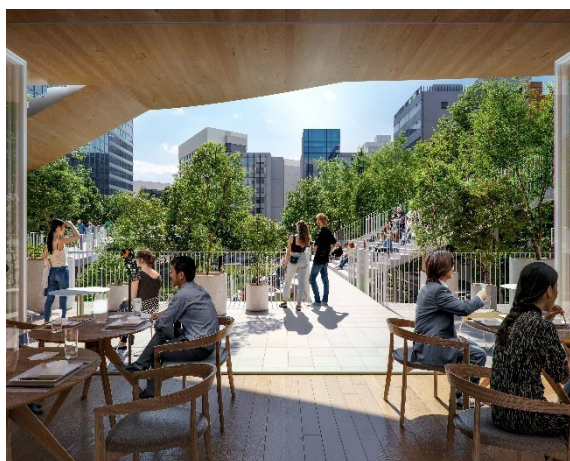
全体鳥瞰



特定公園施設  
「野々にわ」・「立体回廊」



公募対象公園施設  
屋上広場「空のにわ」



公募対象公園施設(店舗など)



その他公園施設 換気所周辺の修景・「街にわ」

※提案時における優先交渉権者の主な提案内容であり、今後の協議等により変更になることがあります。



## (3) 東平尾公園（大谷広場）

### 1. リニューアル概要

#### ○都心に近い森の中にある自然地形を活かした公園

Fukuoka Green NEXT を踏まえ、遊びや憩いなどの中で森と触れ合うことができる仕掛けをふんだんに盛り込み、利用者が自然と森の魅力に気づき、体感する公園の整備

#### ○全体をインクルーシブとする公園

すべての人に優しい公園を実現するために大谷広場全体にインクルーシブの考え方を展開

#### ○「Play with」を広める公園

ある一定の人のため（for）だけの公園ではなく、誰もが一緒に（with）楽しめるインクルーシブな大谷広場の整備・運営を良きモデルケースとして外部にも発信

#### ○遊びの「わ」が広がる公園

エリアごとに難易度や特色の異なった遊び場を設け、その遊び場が「わ」となることで自分に合った場所を遊びながら見つけることが可能

#### ○地域と協働する公園

公園周辺の自治会と協働し、新たなコミュニティを形成しながら、地域と共に育つ公園を目指す



Fukuoka  
Green  
NEXT

### 2. 優先交渉権者の主な提案

別紙 5,6 のとおり

### 3. 今後のスケジュール（予定）

令和 5 年 9 月～ 事業基本協定の締結、設計・協議

令和 6 年度～ 工事（予定）

令和 7 年春～ 順次供用開始（予定）

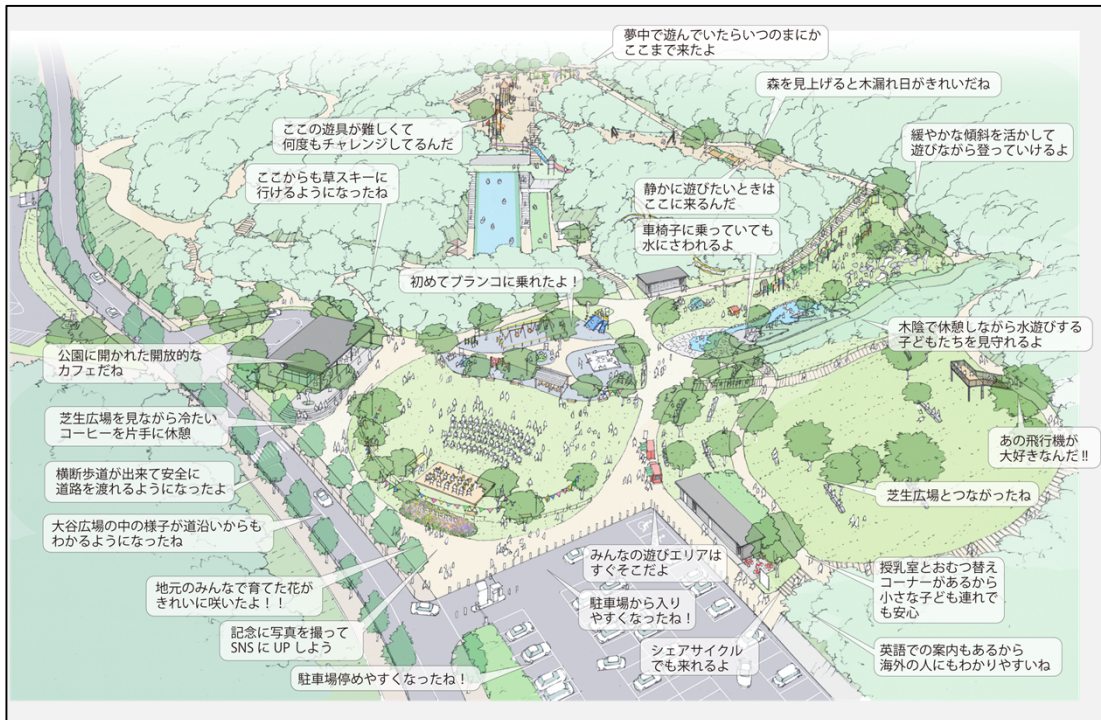


◆事業概要

<p>基本方針</p>	<p>『Play with～みんなが遊ぶ、みんなで遊ぶ公園～』 誰もがお互いを理解し、安心して笑顔で、自分らしく遊ぶことのできる「Play with」な公園をつくります。</p>
<p>公園整備の特色</p>	<p>大谷広場の自然環境を活かしたあそびの場として、園内の地形を活かしたオリジナル遊具と親水施設の改修を行い、あそびの「わ」を創出します。遊べる空間が大谷広場全体に広がることで子どもたちの様々なニーズに応えた、魅力ある遊びの場を提供します。</p>
<p>民間施設の特色</p>	<p>自然豊かな東平尾公園と調和した、だれもが利用しやすく、自分の居場所としてくつろぐことができる快適な憩いの場となるカフェを提供します。店舗前面の公園側に開放されたオープンスペースを整備し、公園の賑わいを創出します。</p>
<p>管理運営の特色</p>	<p>地域と協働し、地域ニーズを反映することで地域に根差した管理運営を行います。指定管理期間の20年間、公園の魅力を上向きにさせる住民参加型のプロジェクトを推進します。</p>

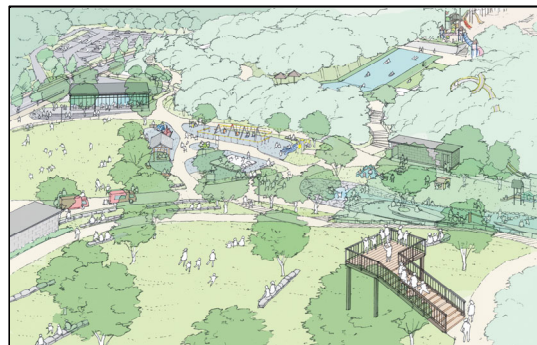
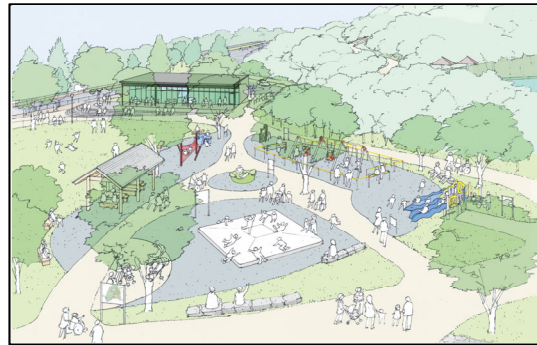
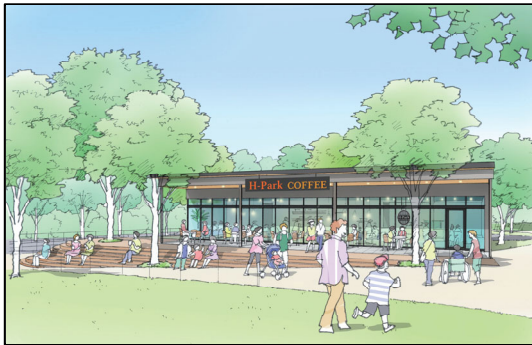


◆全体配置イメージ



※提案時における優先交渉権者の主な提案内容であり、今後の協議等により変更になることがあります。

◆イメージパース



※提案時における優先交渉権者の主な提案内容であり、今後の協議等により変更になることがあります。